

平成 28 年 9 月 5 日

石狩川上流における減災に係る取組方針を取りまとめます

～「第2回 石狩川上流減災対策委員会」を開催します～

石狩川上流域で氾濫が発生することを前提として、社会全体で洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的に第2回「石狩川上流減災対策委員会」を9月8日（木）に開催し、「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく石狩川上流の減災に係る取組方針を取りまとめます。

今年8月には、北海道では9年ぶりの台風上陸、さらに観測史上初となる1週間に3つの台風上陸や、その後の台風10号の影響により道内各地で甚大な被害が発生しています。石狩川上流域でも堤防の一部流失、河岸侵食、河川の氾濫や浸水被害が発生し、大規模洪水への備えの重要性を再認識すべき状況となっています。

○洪水を河川内に安全に流すための堤防整備や河道掘削などのハード整備に加えて、円滑かつ迅速な避難行動や的確な水防活動等を行うためのソフト対策にも重点を置き、国、北海道、市町村等が一体となって実施する内容を取組方針として取りまとめます。

記

1. 開催日時

平成28年9月8日（木） 13：30から（2時間程度を予定）

2. 開催場所

アートホテルズ旭川 3階「ボールルーム」（住所：旭川市7条通6丁目）

3. 議事（予定）

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく石狩川上流の減災に係る取組方針（案）について

4. 公開等

・会議は取材可能ですが、カメラ撮影は会議冒頭部分のみとします。

・会議での配付資料等は、旭川開発建設部のホームページに掲載します。

「第1回石狩川上流減災対策委員会」の会議資料等は以下でご覧いただけます。

http://www.as.hkd.mlit.go.jp/chisui04/bousai/ishikari_01index.html

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部

治水課 課長 一法師 隆充（電話番号 0166-32-4234 ダイヤルイン）

流域計画官 森田 共胤（電話番号 0166-32-1119 ダイヤルイン）

石狩川上流減災対策委員会 設置趣旨

平成27年9月関東・東北豪雨では、流下能力を上回る洪水により利根川水系鬼怒川の堤防が決壊し、氾濫流による家屋の倒壊・流失や広範囲かつ長期間の浸水が発生しました。また、これらに住民の避難の遅れも加わり、近年の水害では例を見ないほどの多数の孤立者が発生する事態となりました。今後、気候変動の影響により、このような施設の能力を上回る洪水の発生頻度が高まることが懸念されています。

こうした背景から、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。

本答申においては、氾濫が発生することを前提として、社会全体で常にこれに備える「水防災意識社会」を再構築する必要があるとされています。また、そのための施策として、関係者が連携して避難に関する計画の作成や水防等の減災に関する様々な課題に対応するための協議会等の仕組みを整備する等、円滑かつ迅速な避難の実現、的確な水防活動の推進等を図るための取組を進めるべきとされています。

このことを踏まえ、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進し、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的とし、国、北海道、市町村等からなる「石狩川上流減災対策委員会」を「石狩川上流・天塩川上流水防連絡協議会」の中に設置するものです。

「平成28年5月27日 第1回石狩川上流減災対策委員会」

第1回委員会の開催状況



5月27日に、石狩川流域市町村の首長等に参加頂き、以下について確認しました。

5年間で達成すべき目標

洪水時の流れのエネルギーが大きい急流4大河川が市街部で合流する地形特性を持つ石狩川上流の大規模水害に対し、**「迅速・確実な避難」「社会経済被害の最小化」**を目指す

目標達成に向けた3本柱

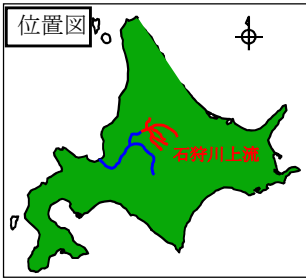
- ①大規模水害に対し、迅速・確実な**避難行動のための取組**
- ②洪水氾濫被害軽減のための的確な**水防活動に関する取組**
- ③都市機能や社会経済活動の**早期復旧のための取組**

今般開催する第2回委員会では、関係機関が各々または連携して実施する、目標達成に向けた具体的な取組項目について取りまとめる予定です。

石狩川上流減災対策委員会 名簿

関係機関	委 員 会
開 発 建 設 部	旭川開発建設部長 (会長)
気 象 台	旭川地方気象台長
北 海 道	上川総合振興局長
北海道警察 旭川方面本部	北海道警察旭川方面本部長
陸上自衛隊 第二師団	陸上自衛隊第二師団長
市 町 村	旭川市長 鷹栖町長 東神楽町長 当麻町長 比布町長 愛別町長 上川町長 東川町長 美瑛町長

平成28年8月20日からの大雨による石狩川上流域の状況(1/3)



凡 例

■	:はん濫危険水位超過
■	:避難判断水位超過
■	:はん濫注意水位超過

【基準水位を超過した観測所】

- はん濫危険水位超過:2観測所
(石狩川)伊納
(美瑛川)西一区
- 避難判断水位超過:2観測所
(辺別川)18号
(美瑛川)西神楽
- はん濫注意水位超過:6観測所
(石狩川)上川、中愛別、旭橋
(忠別川)江卸
(牛朱別川)旭永橋
(美瑛川)辺別太
- 水防団待機水位超過:3観測所
(石狩川)比布
(忠別川)大正橋、暁橋

●はん濫危険水位

洪水により相当の家屋浸水等の被害を生じるはん濫の起こるおそれのある水位

●避難判断水位

避難準備情報の判断、避難所の開設、要配慮者の避難判断の目安となる水位

●はん濫注意水位

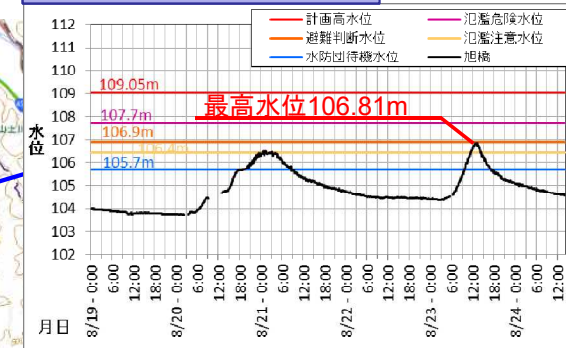
水防機関が出勤して水防活動を行う目安となる水位

●水防団待機水位

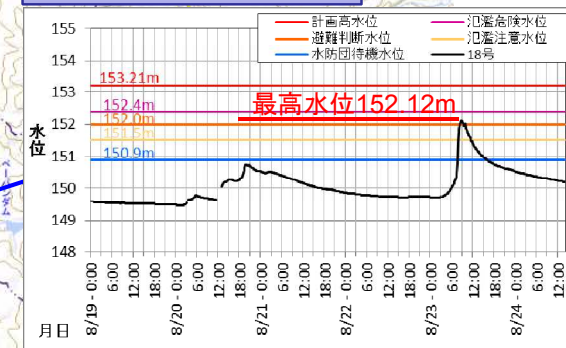
水防団が水防活動するため待機する水位



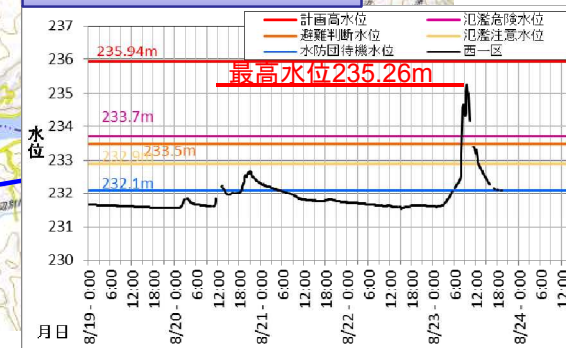
旭橋水位観測所(石狩川)



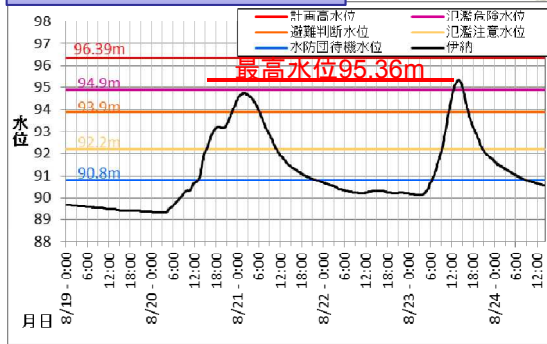
18号水位観測所(辺別川)



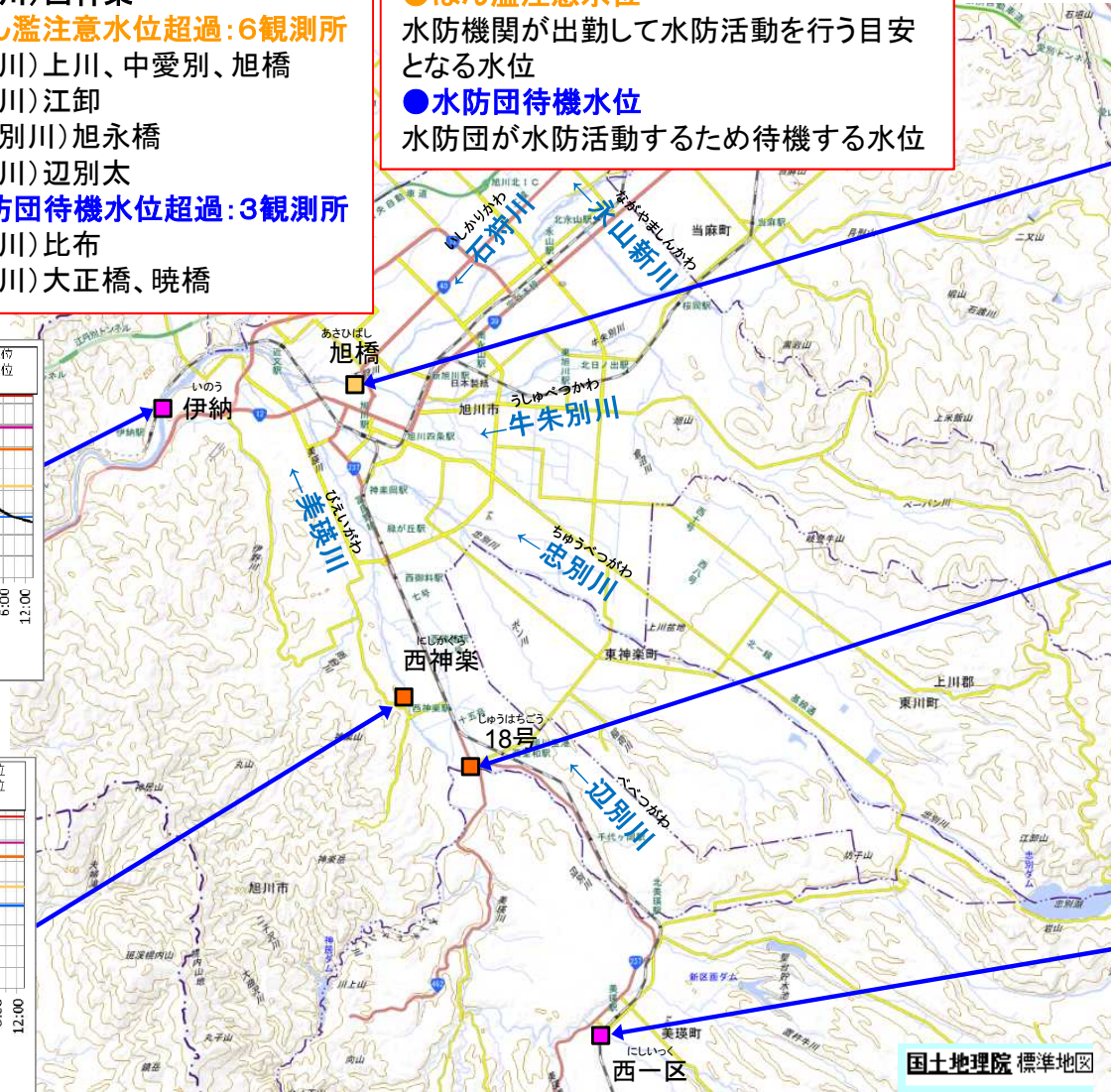
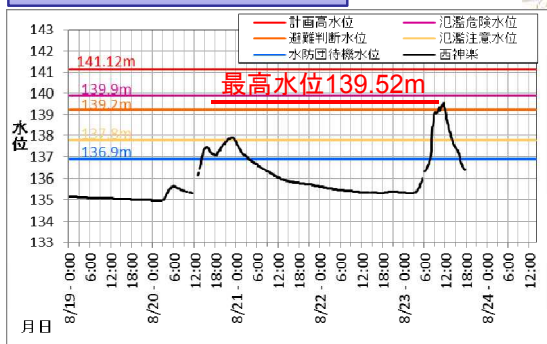
西一区水位観測所(美瑛川)



伊納水位観測所(石狩川)



西神楽水位観測所(美瑛川)



平成28年8月20日からの大雨による石狩川上流域の状況(2/3)

平成28年8月20日からの大雨により、石狩川上流管内(旭川市、愛別町、美瑛町)では約40haの浸水被害が発生しました。
(開発局調べ)



北野十線排水樋門(排水作業)



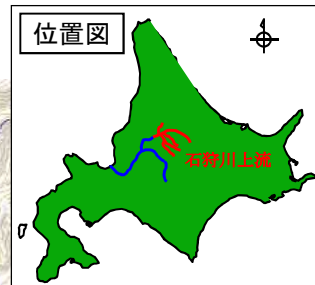
大町樋門(排水作業)



石狩川
伊納大橋上流地点



辺別川
美瑛川
美瑛川と辺別川の合流点(内水氾濫)



位置図



石狩川
パンケ
メムナイ川
パンケメムナイ川合流点
(内水氾濫)



石狩川
永山橋左岸下流(内水状況)



石狩川
江寿牛吊り橋(被災状況)



石狩川
第2新星樋門(排水作業)



第2新星樋門(排水作業)

○ 8月20日出水
○ 8月23日出水

※本資料の数値等は速報値であるため、
今後の調査で変わる可能性があります。

平成28年8月20日からの大雨による石狩川上流域の状況(3/3)

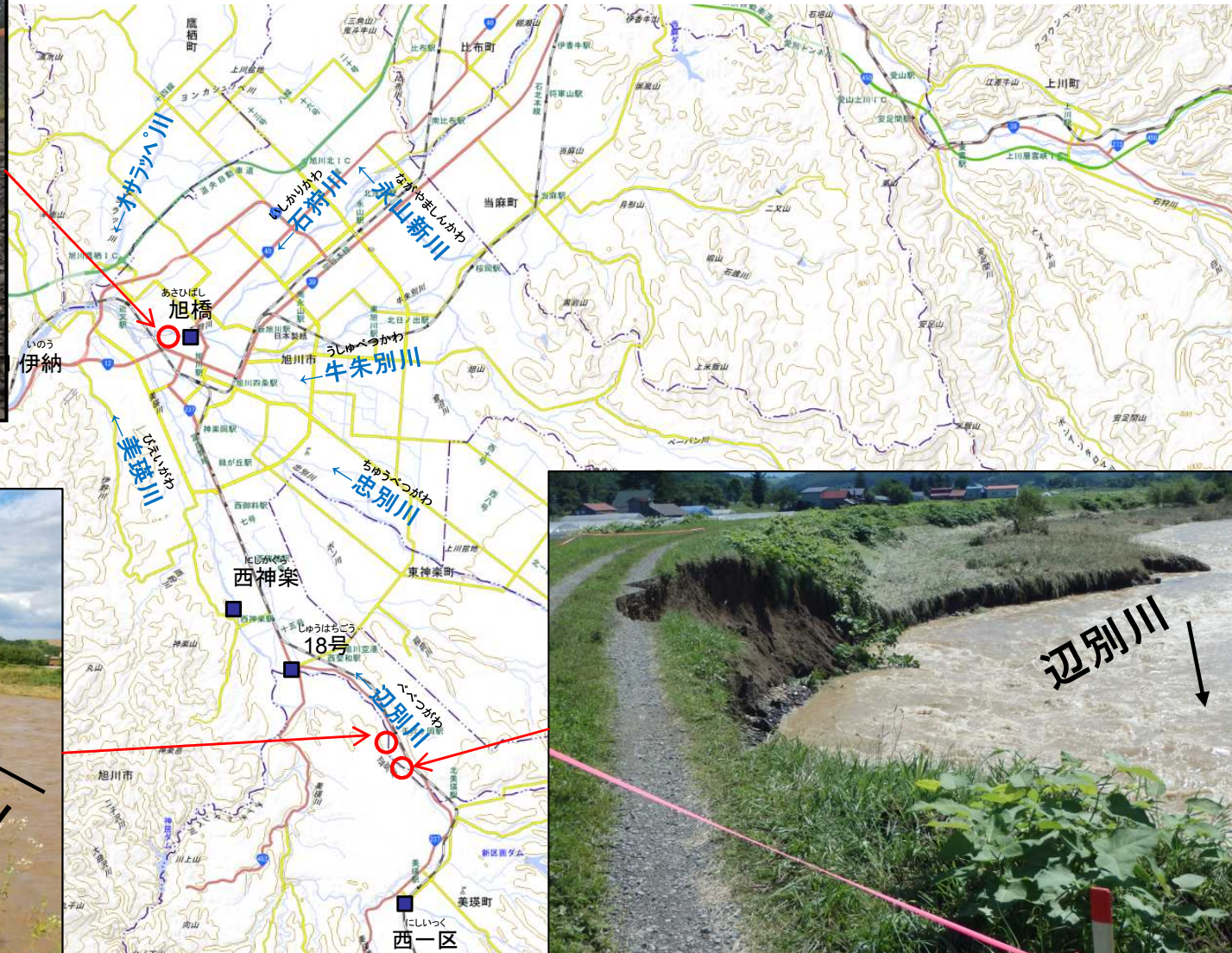
平成28年8月20日からの大雨により、石狩川上流の直轄管理区間では、川の流れのエネルギーにより、低水護岸や河岸、堤防が被災しました。



石狩川 新橋下流左岸 低水護岸被災状況



辺別川 左岸KP6.0mk付近 河岸侵食状況



辺別川 右岸K7.2mk付近 河岸侵食・堤防一部流失状況